



笑顔あふれる町づくりに
あなたの声を活かします！
有田町議会だより

目次

◆令和5年度一般会計補正予算 P2
(第3号) 5億2414万円を
増額し127億2065万円に

◆ここが知りたい！
課題、問題を徹底討論！
一般質問14人 P6～

令和5年10月31日発行

夕暮れの猿川の清流
(有田猿川 8月10日撮影)
有田町議会だより No.66

令和5年9月 議会議案の 審議結果 (一部抜粋)



議案番号	提 出 議 案	審議の結果
議案第46号	有田町印鑑条例の一部を改正する条例について	賛成全員
議案第49号	財産の取得について 老朽化した既存の食器食缶洗浄機を更新することにより、給食事業の強化・維持を図る。	賛成全員
議案第50号	令和5年度有田町一般会計補正予算（第3号）について 歳入歳出を5億2414万円増額し、予算総額を127億2065万円とする。	賛成全員
議案第51号	令和5年度有田町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について 歳入歳出を1992万円増額し、予算総額を23億6334万円とする。	賛成全員
議案第52号	令和5年度有田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について 歳入歳出を27万円増額し、予算総額を6億4083万円とする。	賛成全員
議案第54号	令和5年度有田町公共下水道事業会計補正予算（第2号）について 収益的支出を350万円減額。資本的収入を800万円減額、資本的支出を9万円減額。議会の議決を経なければ流用することのできない経費（職員給与）を439万円減額。	賛成全員
議案第55号	令和5年度有田町浄化槽整備推進事業会計補正予算（第1号）について 収益的支出を351万円増額し、予定額を2億8028万円とする。	賛成全員
議案第56号	令和5年度有田町水道事業会計補正予算（第2号）について 収益的収入を67万円増額、収益的支出を1806万円増額。資本的収入を64万円増額、資本的支出を850万円増額。	賛成全員

令和5年度補正予算ピックアップ

ICTシステム導入に係る事業費

◎おおやま保育園事業 337万円

(国庫支出金 202万円・一般財源135万円)

◎放課後児童クラブ事業 424万円

(国庫支出金131万円・県支出金131万円・一般財源161万円)

おおやま保育園及び放課後児童クラブへICTシステムを導入する事業。

ICTシステムは、児童の登園・退園の管理、保護者への通知、保育日誌や写真など、WEBでの管理を行う。また、職員のシフト管理や勤怠管理も検討される。

事務作業を軽減し、子どもと向き合う時間の確保により、現場の保育士・幼稚園教員、保護者にとって大きなメリットがあることから、近年多くの園で導入が相次いでいる。



★観光振興事業／猿川溪谷水辺環境整備工事

既存の地域資源の活用の一環として、猿川水辺の一部で堆積物を除去し、整地が行われた。

以前のように水遊びができる場となり、夏休み期間には町内外の多くの方が水に親しんだ。地区の方や涼をとりに来られた方に大変喜ばれている。水辺の景観をさらに活かし、観光コンテンツの開発につなげる。



★子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業／ 食の提供重点支援事業委託料

町内数件の子ども食堂が新たに町の委託事業として運営されることになった。

多世代交流や、学校帰りの子どもたちの宿題、夕食を食べる場所の提供など、開催場所によって特色は異なるが、地域の交流が活発になり、支援の輪が広がることを願った活動が新たに開始される。



長子配布 **令和5年度有田町食の提供運営委託事業** **子ども食堂**

ぶくほっぺ **Vol. 2**

こんにちは！子ども食堂 ぶくほっぺです☆今日は、2回目のご案内です！
第1回目子ども食堂 ぶくほっぺは、沢山の方のお申込みを頂き、無事終了することができました。
初めての試みで、行き届かない所も多々ありましたが、子供たちの元気な姿に癒されました☆
放課後～18時までと短い時間ではありますが、お熱後をして、遊んで、一緒にご飯を食べて、楽しく交流していきましょう！お友達を誘って、皆で一緒に遊びにきてね！

日時：10月16日（月） 午後3：00～午後6：00
場所：生涯学習センター 2階 調理実習室※お申込みの方は調理には参加しません。
対象：有田中部小学校／有田小学校／有田中学校の児童・生徒の皆さん
料金：無料 準備の都合上、先着20名とさせていただきます。 **申込みはこちらから**

9月定例議会委員会審議

産業建設 常任委員会

商工・環境・農林・土木建設・
上・下水道・農業集落排水・
浄化槽・宅地分譲などに関する
ことについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 手塚 英樹
副委員長 諸隈 洋介

▼令和4年度有田町一般
会計決算認定及び同特
別会計決算認定

手塚委員 生地屋・型屋

に關わる対策事業は。
商工観光課長 後継者育
成インターンシップ事
業で実施した。生地・
型に特化して行ったが
実情は厳しい状況であ
った。

▼有田南部工業団地造成
事業特別会計

手塚委員 誘致に關して

新しい情報は。
まちづくり課長 県の方
でデータセンターとし
て活用できないか調査
を行ったが、東京、大
阪が拠点となるため近
郊でないといけないこ
とであった。

▼令和5年度有田町定住
促進住宅2号棟C側階

段室(10室)改修工事
及びポンプ室更新工事
請負契約の締結

諸隈委員 入札が2回不
調になった。今後は慎
重に。

建設課長 資材の単価の
取り扱いが市町で異な
っており、積算に不備
があった。今後はその
ように努めていきたく
い。

▼令和5年度有田町一般
会計補正予算(第3号)

岩尾委員 畜産農家飼料

代高騰対策補助金の内
容は。

農林課長 飼料代のみの
高騰対策で、3畜種を
合わせて計上してい
る。

樋渡委員 公園管理事業
の公園修理工事の内容
は。

建設課長 本町児童遊園

で消防格納庫と合わせ
て行っている分の増額
と、菅野公園バックネ
ットの補修である。

▼令和5年度有田町水道
事業会計補正予算(第
2号)

岩尾委員 有田町水道事

業施設管理等一部業務
委託の債務負担行為の
事業内容は。

上下水道課長 業務量が

増える中、現在5人で
対応している。この一
部を委託したい。委託
箇所は白川浄水場、竜
門浄水場、岳浄水場で
ある。内容は、点検、
調整、注油、機械整備、
軽微な異常対応であ
る。圧送施設の運轉管
理は穂波ノ尾配水施
設、二ノ瀬配水施設、
中樽配水施設ほか計32
施設の定期点検、町内
の給水栓の開閉栓作業
や閉庁時間帯の施設緊
急異常初期対応などの
委託業務である。

松尾委員 この委託事業

は単年で3000万円
になる。当委員会には
書面等の資料により情
報提供すべきでは。

上下水道課長 これから

文教厚生

常任委員会

(委員会構成議員 5人)

委員長 藤 誠一郎
副委員長 松永 俊和

▼令和4年度有田町一般
会計決算認定及び同特
別会計決算認定

梶原委員 避難行動要支

援者対策事業の内容
は。

健康福祉課長 支援対象

者のうち名簿掲載に同
意を得られた方につい
てリストを作成。警察、
消防等の関係者へ配布
をしている事業であ
る。

梶原委員 保育所等物価

高騰支援事業で私立6
園に対して293万円

先の進め方については
報告する。

上程されたすべての議
案は全員賛成で可決すべ
きものと決しました。

民生、保健、医療、福祉、介
護 教育に関することについ
て審議します。

の支出だが、実質10%
なのか。また、公立2
園については。

子育て支援課長 私立園
は、年間食材料費1ノ
11を10%上乗せし補助
している。町立園は直
営で補助ができず、予
算に上乗せの支出をし
ている。

▼財産の取得

藤委員 令和4年度の中

部小での食器食洗洗浄
機購入費は約540万
円で、西中は770万
円だが、なぜか。また、
メンテナンスの保証期
間は。

学校教育課長 金額の違

いは、性能が上がっている分と物価上昇の分と思われる。メンテナンスは、毎年2校ずつ3年周期で実施している。予算は1校当たり5〜6万円である。

▼令和5年度有田町一般会計補正予算(第3号)

松永委員 保育園の人員費が、3200万円程度削減された理由は、子育て支援課長 町立保育園が1園になり、職員3人が子育て支援課に配置換えとなり、予算を組み替えた。また、任期付職員

になり、職員3人が子育て支援課に配置換えとなり、予算を組み替えた。また、任期付職員



▲導入予定の食器食缶洗浄機

(保育士)の雇用が無くなった。

浦川委員 歴史と文化の森公園管理事業の噴水設備改修の内容は、

生涯学習課長 地下に埋設されているポンプを地上に出し、噴水を稼働できるようにする工事である。

上程されたすべての議案は全員賛成で可決すべきものと決しました。

総務常任委員会

(委員)会構成議員 6人

委員長 中島 達郎
副委員長 蒲原多三男

総務に関する事、他の委員会に属しないこと、全般について審議します。

▼令和4年度有田町一般会計決算認定及び同特別会計決算認定

○歳入

今泉委員 町民税と固定資産税の不納欠損額と収入未済額の取扱いは。

税務課長 不納欠損は、財産調査等を行い、会社の倒産や居所不明、本人死亡や相続放棄等があった場合に処理している。未納については、督促状を送り催告をして、更に未納の場合には差し押さへの予告をし、滞納処分の差し押さえとなる。それでも未納になれば、収入未済額として残る。

池田委員 県の滞納整理機構に町職員を派遣した方が、税の収納率が上がるのではないか。

副町長 以前は、徴収や差し押さへのやり方のノウハウがなかったために派遣していたが、現在はノウハウを習得しており、必ずしも派遣しなればならない状況ではない。

○歳出 総務費

原田委員 マイナンバーカード交付率が、3月末で78・6%だが現在の状況を。

住民環境課長 8月27日時点で、交付枚数15987枚。83・92%である。

池田委員 マイナンバーの不正受給の事例は。

住民環境課長 不正事案について、町民からの相談はない。

今泉委員 町内でのカードの自主返納の状況は。

住民環境課長 1枚ある。返納理由を。

住民環境課長 全国でのカードの不祥事の発生を受けて、不信感から返納された。

中島委員 役場窓口でカードを使って印鑑証明の発行は。

住民環境課長 多機能端末が無く発行できない。

▼令和5年度有田町一般会計補正予算(第3号)

原田委員 消防格納庫の建設場所は。

総務課長 第2分団第3部(本町・戸杓)だ。

上程されたすべての議案は全員賛成で可決すべきものと決しました。

証明書等コンビニ交付

住民環境課 ☎46-2114 東出張所 ☎43-2105
税務課 ☎46-2736

マイナンバーカードで、全国のコンビニエンスストアなどに設置されたマルチコピー機から、住民票の写しなどを取得できます。

◆利用できる方
有田町に住民登録があり、利用者証用電子証明書の搭載されたマイナンバーカードをお持ちの方。

◆コンビニで取得できる証明書(一覧)

取得できる証明書	交付手数料
住民票の写し(本人分・同一世帯分)	1通あたり 300円
住民票記載事項証明書(本人分・同一世帯分)	
印鑑登録証明書(本人分)※1	
所得証明書(最新年度本人分)※2	
課税証明書(最新年度本人分)※2	

※1 印鑑登録されている方のみ
※2 取得する年度分の1月1日時点で、有田町に住民登録があり申告等がお済の方で、取得の際に有田町に住民登録がある方のみ。

◆コンビニ交付利用可能時間
午前6時30分～午後11時までの、営業時間内。
※年末年始(12/29～1/3)、システム保守日を除く。

▲有田町暮らしのガイドブックより

ふるさと応援基金条例

「有田の原風景の保存と活用」とは



池田 栄次 議員

答 農村風景、水辺環境などが考えられる

ふるさと応援基金条例

▽有田の原風景とは

議員 町のホームページでは「ふるさと納税の使い道」として棚田や伝統的建造物(写真)が表示される。これが条例に定める「有田の原風景」なのか。

総務課長 有田の原風景を一概に表現できないが、人それぞれが懐かしむような情景・風景、水辺環境などが思い起こされる。ふるさと応援基金条例で「有田の原風景の保存と活用」



▲▼これが有田の原風景なのか



用」には、棚田や伝統的建造物を有田の原風景として捉えている。

議員 日本の地形上、棚田は全国至るところにある。伝統的建造物も商業が盛んであった地域に、豪商の家として今も多数存在する。ともに人の手が入った建造物で、国などの補助で保護されている。

条例に定める「有田の原風景の保存と活用」とあるが、この何を保存して活用するのか。

文献によれば、日本の原風景とは「一人の手」

が入らぬ自然の風景で懐かしさを覚える情景(要約)とある。

うさぎ追いし彼の山

小鮒釣りし 彼の川を思い起こすような情景だと思うがどうか。

総務課長 この何を保存して活用するかは、条例に基づいてふるさと納税を活用し、

残余が出た時には基金として積み立てている。この基金は指定された使途にのみ使うことができる。学校再編等では、6つの活用項目にある「未来を担う人づくり」事業に該当し、活用できるのではないかと思います。

基金の活用を

▽条例の改正を

議員 時の流れと共に、条例が拡大解釈されると基金の設立意義が失われる。町はふるさと納税をいかに募り、積み増すかの役目もある。

子育て支援基金など、納税者のご理解を得やすい基金づくりに条例を改正して欲しい。



▲「原風景」として整備された猿川

学校再編に基金の造成

▽基金の活用を

議員 学校再編には多大の資金が要すると思うが、関係する基金は現在、わずから億円ほど。いかに借り入れを減らし、最大の効果を上げるかが、教育行政を預かる教育委員会に与えられた役目だと思う。

教育長 学校の在り方を協議していく中で、学校建設となれば大きな資金が必要になる。当然、現在の教育施設整備基金では不足する。人件費や諸物価の高騰なども考慮しなければならぬ。基金の積み上げが必須である。

▽基金の目標設定を

議員 2町合併で将来的には綱引きが表面化し、「総論賛成」「各論反対」で時間がかかる可能性もある。再編資金の造成目標は。

教育長 学校建設においては、国庫補助が所要建設費の3分の1となっている。

現時点で費用を具体的に示すことはできないが、所要建設費の3分の1、つまり国庫補助相当額は積み上げておく必要があるのではないかと考えている。

鳥獣被害「イノシシ」対策は



福島県議会議員 福島日人

答 電気牧柵や箱ワナ等で対応している

鳥獣被害対策

議員 毎年この時期9月から10月にかけて生産農家は鳥獣被害に悩まされる。

イノシシの捕獲状況は。

農林課長 令和元年は632頭、令和2年934頭、令和3年793頭、令和4年739頭捕獲した。



▲電気牧柵の設置状況

議員 イノシシ対策の状況は。

農林課長 それぞれの地域で、ワイヤーメッシュや電気牧柵を活用している。

導入にかかる経費は、国庫補助を活用し、また箱ワナも毎年購入し、猟友会に依頼して設置している。

高齢者の交通安全対策

議員 県内の今年2月から6月末現在の人身事故の発生件数は、1552件であり、前年同月比46件増と増加傾向にある。

伊万里署管内の高齢者ドライバーによる交通事故の発生件数は。

総務課長 令和4年度中に高齢者ドライバーが第一原因として発生した交通事故は72件である。

議員 高齢者の免許証

返納の状況は。

総務課長 令和4年度中に免許証を返納した65歳以上の高齢者は302人。前年は278人で24人増加している。

議員 免許証返納者などへの支援は。

まちづくり課長 町内の移動については、コミュニティバスやタクシーが主に対応している。

また、曲川・大山地区と戸矢・南山地区では、自宅から指定の降車場所までを直接結ぶ、デマンドタクシーを運行し、高齢者の日々の買い物や通院などの移動手段に対応している。

10代の高血圧のリスク

議員 18歳男性の約9%が高血圧というデータがある。子どもが高

血圧とわかった場合、塩分量が多い食事など、似た環境で暮らす家族も一緒に生活習慣を改める機会になる。

今後、学校での血圧測定を広く啓発するためには、関係機関との連携が一層重要になると思うが、町の考えは。

健康福祉課長 県では佐賀大学を中心に、循環疾患対策に取り組まれている。今年度、中高一貫校において血圧に関する授業と血圧測定を実施されている。

町として現時点では、10代の血圧測定の取り組みは考えていないが、個人に見合った食事の適正量摂取を推奨していくとともに、家庭血圧測定習慣の普及啓発に努めていきたい。

本村・楠木原線から佐世保市横手町への接続道路



▲本村・楠木原線（長崎県県境付近）

議員 現在の進捗状況と今後の予定は。

建設課長 令和5年度より、国の社会資本整備交付金事業を活用し、路線測量並びに道路の詳細設計業務を行っている。用地交渉は来年度以降になる。

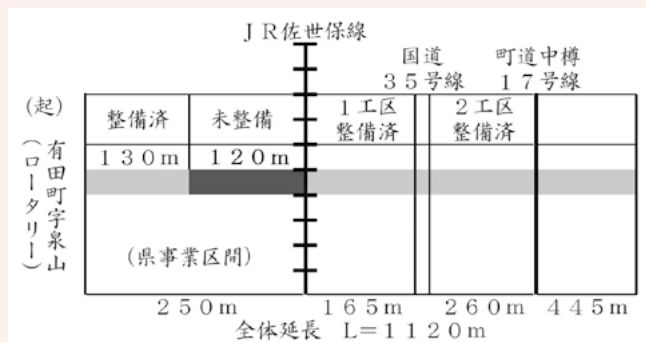
佐世保市側については、佐世保市東部工事事務所より、令和4年度に道路の詳細設計並びに用地測量が完了したと聞いている。



いわお 匡 議員

観光振興の基本は

答 地域資源を最大限に活用したい



▲泉山大谷線の事業区分

泉山大谷線の
再事業化

議員 再事業化に向けた取り組みは。

建設課長 町が法務局での地図訂正、県が事業化へのB/C(費用対利便性)の分析を行い、その結果に基づき、公共事業評価監視委員会へ諮られる予定である。

議員 未整備区事業費

は。

建設課長 平成29年度時点の概算で25億円相当と考えられる。

議員 再事業化の際、町民への告知は。

建設課長 一定の見通しが立った時点で、周知活動を検討する。

有田町の
観光振興

議員

本町には棚田をはじめ豊かな自然や伝建の街並み、史跡、美術館など新たに手を加えずとも十分に光っている資源がある。

既存の観光資源を有効に活かして魅力ある町にする認識は。

商工観光課長 既存の観光資源を活かした魅力づくりは第2次有田町総合計画

に挙げているように、観光振興の重要な施策であると認識しており、活用できる要素が数多くある。

地域で生活している人にとって当たり前のことが、地域外の人にとっては非常に価値あるものになることも多々ある。住民による自助、地域・団体・企業による共助、行政による公助の連携が大切であると考えている。

議員 伝建は文化財として価値があり、毎年補助金を出して建造物の保全や修理を行っているが、建造物内部の公開などの検討は。

文化財課長 伝建物を活かした観光にも手を加えていく余地はある。

現在は確かに外観のみの保全であるが、内部を公開して見せる工夫も必要である。当然ながら所有者の

了解が必要である。

議員 思い出作りやリラックスなどが観光目的の上位を占めている。外観への補助金拠出にとどまらず、建物内部の公開に向けても調整検討を願いたい。

議員 水辺環境整備をした猿川などの維持管理や活用案は。

商工観光課長 維持管理については、地域の方の共助に併せたバックアップを図りたい。

また、今回の整備を契機に、猿川固有の景観や清流を活かしたイベントがあれば協力したい。

議員 県などの計画との連携は。

商工観光課長 アリタセラでのフィンランドフェアやクリスマスマーケットなどの実施に



▲水辺環境整備をした猿川

向け調整しているが、期間中には竜門峡や猿川など既存の観光資源を活かし、例えばテントサウナ誘致など複合観光の模索中である。

議員 町のタウンプロモーションは。

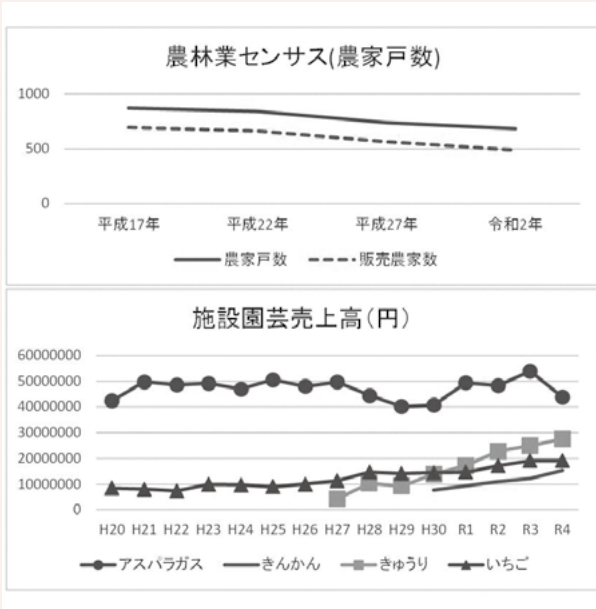
総務課長 精度に配慮した町のインスタグラムを開設している。有田焼のPRに併せ、今後は他のSNSも活用し、町独自の取り組みである子育て支援や移住定住なども加え、統一感のある総合的な発信に努めたい。

農業推進にデータ管理を



まつお ふみのり
松尾 文則 議員

答 データ化に力を入れていく



▲有田町の農家戸数と売上高

本町農産物の生産現状は

議員 ロシアのウクライナ侵攻により、飼料・農業資材の高騰で農業経営が厳しい状況である。

令和4年及び過去10年間の生産品目・対象農家数・売り上げ高の推移は。

農林課長 令和4年の肥育牛農家数10戸、1301頭飼育、売り上

げ7億8700万円。10年間で6戸減、600頭減。

令和4年のブローライ

1農家数10戸、47万5000羽飼育、売り上げは把握していない。

10年間で3戸減、5000羽増。

令和4年のキュウリ農家数5戸、売り上げ2700万円。8年間で3戸増、2300万円増。

令和4年のいちご農

家数3戸、売り上げ1900万円。10年間で1戸増、1000万円増。

令和4年の稲作農家数563戸、栽培面積359ha、平成29年売り上げ3億9000万円。10年間で95戸減、11ha減、2000万円減。

議員 町の農業政策を立てるには、現在の農業生産実態を知ることが重要である。データ化した数値が、推奨作物や経営指標となるので、データ管理は重要であると考えている。

農林課長 数値をデータ化することは、実態を知る重要な手がかりとなる。今後データ化に力を入れていく。

議員 施設園芸は今後期待できる。町長検討のトレーニングファーム誘致状況は。

町長 JA・西松浦振興センターと協議し、

既存ハウスの近くにミニトレーニングファーム建設を検討している。

議員 町で土地のあつせんと土地の賃料負担、定住のための支援は検討できないか。

町長 来年度から新規就農者から支援するため、借地に関して借上げ料金を助成する制度を新設する。

議員 昨年の畜産に対する補助金は1700万円程であったが、本年は今回の補正で1500万円。畜産に関してはここ2年が厳しく、昨年同額かそれ以上の町単独の補助金をお願いする。

農林課長 今回は国からの物価高騰対策補助金で、配合飼料等の動向を確認しながら検討

したい。

議員 中山間地域等直接支払制度の今後の継続は厳しい。荒廃地を無くすように補助金をいただきながら林地にする施策が検討されていないか。

農林課長 中山間直接支払制度での農地維持が困難な場合、林地化できる制度がある。

また、本年度から最適土地総合対策という制度もできた。

議会だよりに掲載している議員の一般質問の文責は各議員にあります。



▲本町新規就農者のキュウリハウス

なかしま たつろう
中島 達郎 議員

带状疱疹高齢者予防接種費用の助成を

答 県へ費用助成を検討するように要望した

2025年問題

議員 2025年には、国民の4人に1人が75歳以上という超高齢者社会を迎える。

高齢による認知症が原因で、徘徊により、行方不明になるお年寄りの事件・事故も危惧される。

そこで各区に防犯や、不明の高齢者捜索にも役立つ防犯カメラの設置や助成制度を。

総務課長 既に県内でも、設置助成が行われている。

町でも、各区への設置について検討する。

議員 免疫力低下で生じる带状疱疹の高齢者に対する予防接種費用の助成制度を。

健康福祉課長 ワクチン接種には2種類あり、現在は任意接種だが、国では定期接種の議論もなされていると聞く。

6月の県議会常任委員会でも費用助成の質問がされており、県へ費用助成を検討するよう、担当者レベルで要望している。

▶ 带状疱疹とは

带状疱疹は、水痘（水ぼうそう）と同じウイルスによっておこる皮膚疾患です。子供の頃にかかった水ぼうそうが治った後も、ウイルスは体内（神経節）に潜伏し、加齢や疲労、ストレスなどで免疫が低下した時に発症します。50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれています。

▶ 症状

水ぶくれを伴う発疹が身体の左右どちらか片側の神経に沿って帯状に出現します。発疹が出現する2～3日前から、身体の左右どちらかにかゆみや痛みを感じるようになり、その後痛みと水ぶくれを伴う赤い発疹が現れ、治るのに3週間程度かかります。

▲健康福祉課啓発案内（町HP）

パートナー都市
協定

議員 葉山御用邸のある町として広く知られる、神奈川県三浦郡葉山町。鎌倉時代には將軍たちの保養地でもあった葉山の地。元寇（蒙古襲来）の時、鎌倉幕府の武士団と共に国難に立ち向かった、唐船城主有田氏とその一族。来年はその文永の役から750年を迎える。

また現葉山町長は小学生の時、夏休み自由研究の課題に、日本初の赤絵の技法で知られる柿右衛門窯をテーマに選び、有田焼にも興味をお持ちだ。

そこで、歴史的な研究等の文化的交流を相互に深めることも、町の歴史の中に新たなページを開くことになりはしないか。

総務課長 葉山と有田

氏との歴史的繋がりがあったのではないかとすることは認識するが、この事がきっかけで、現時点においての文化的交流は難しいと思う。

町長 11月に全国町村会議が開催されるが、全国の49歳以下で当選した町長の集まりの場が予定されている。

その際に葉山町長と会って、現在の葉山町のことや歴史的繋がりのことなども協議できればと思っている。

議員 情報の宝、首都圏近隣の町葉山との住民同士の経済や文化的交流、町職員間の研修等の交流などを通じて両町の一層の繋がりを築くことも、町の歩みに必要と思うが。

総務課長 文化的・人的交流や町職員間の研修など、双方の目的が合致して一緒にやろうという機運が醸成され

たら検討したい。

また、葉山町の公式インスタグラムは、フォローアップ数が自治体の中でも最も多い2万5千人ほどあり、タウンプロモーション（地域活性化の広報活動等）について当町の参考になる事を尋ねることも、一つの交流に繋がると考えている。



▲葉山マリーナ（出典 葉山町 #葉山歩き）

◇その他の質問

・旧やまだに保育園を活用した合宿所兼避難所の整備を

部活動改革、本気で地域が支える体制を



浦川 和彦 議員

答 教育部局とスクラムを組んで進めていく

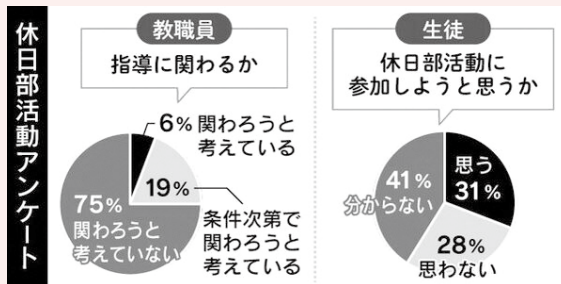
部活動地域移行

議員 県教育委員会から提案された、『SAGA部活』の提案とは何か。

学校教育課長 地域移行の11のモデルパターンを示している。A・学校部活動、B・学校部活動+地域部活動、C・地域部活動と大きく3つに区分され、左図表のように11に分類される。

6. モデルパターン(一覧表)			
区分	型名	方式名	内容
A. 学校部活動	1. 従来型	A-1 継続方式	これまでのスタイルを継続
	2. 協働型	A-2-① 外部指導者方式	外部指導者によるサポート
		A-2-② 部活動指導員方式	部活動指導員によるサポート
	3. 合同型	A-3-① 拠点校方式	種目・分野毎に拠点校を指定
		A-3-② 拠点施設方式	地域の拠点施設で活動
B. 学校部活動 + 地域部活動	1. 融合型	B-1-① 学校拠点方式	学校の施設で複数世代が活動
		B-1-② 地域拠点方式	地域の施設で複数世代が活動
	2. 連携型	B-2 地域部活動連携方式	平日：学校、休日：地域
		C-1-① 公的・民間クラブ方式	公的又は民間クラブに移行
		C-1-② 保護者会や同窓会が運営	保護者会や同窓会が運営
C. 地域部活動	1. 移行型	C-1-③ 地域クラブ方式	学校の部活動から地域クラブへ

▲県教育委員会提唱の11のモデルパターン



▲佐賀市教育委員会の部活動アンケート

た。休日の地域部活動の指導に「関わろうと考えていない」が75%を占め、「条件次第で関わる」が19%、「関わろうと考えている」が6%であった。教育長はどのように分析されているか。

議員 有田町部活動検討委員会では、核となるクラブチームや外部指導者など、現場に近い意見が必要であり、会議メンバーの拡充を求める。

学校教育課長 必要に応じてメンバーを増やし、オブザーバーとして状況の説明や意見などを述べていただくことも必要であり、参画できるよう検討したい。

議員 地域移行の目的の一つである教職員の働き方の現状は。

議員 佐賀市教育委員会が、教職員と1・2年生を対象に休日部活動アンケートを実施し

議員 部活動地域移行は、戦後最大の教育改革であり、多くの方の理解が必要で、あらゆる工夫をしなければ実現は難しい。町全体が力を合わせるまちづくりの発想がないと、この大きな問題は解決できないと言われている。

町長 部活動改革は学校と地域がしっかりと連携しながら推進していくことが重要である。その中心には生徒のことを考えなければならぬ。我々もしっかり教育部局とスクラムを組んで前に進めていく。

本庁１階に総合窓口の設置は

もろくま ようすけ
諸隈 洋介 議員

答 役場内で協議して対応していく



▲一日100人前後利用する武雄市の総合窓口

庁舎内組織の再編と統廃合

議員 町民の利便性向上のための組織再編の取り組みの進捗は。

総務課長 現在のところ組織再編等の進捗はない。

議員 武雄市が設置している総合窓口は1日に約100人前後の利

用があり、評価も高い。

総合窓口設置は以前より複数回その必要性を指摘してきた。町民の利便性向上にもつながり必要性は高い。町の認識は。

総務課長 現在有田町では総合窓口を設置していない。今後は役場の職員が来庁者の方へ声掛けを行うように改

めて指導する。

議員 総合窓口の設置はすぐできないか。

町長 現在余裕のない人員で運営しているが、今後は会計年度の職員の登用や退職者の再配置などの可能性も含めて各課と協議し対応していく。

議員 肥大化した健康福祉課の本庁舎移転と分割再統廃合、再配置の必要性は。

総務課長 現在健康福祉課は43人の大所帯である。福祉分野、保険分野、健康推進の分野があり、ある意味ワンストップでサービスができています。

今後はDX化をはじめ社会環境の変化もあり、より良いサービスを提供できる体制と適正配置を行っていく。

町長 現状を把握して統廃合も含め検討する。

障害児の相談支援事業所の内容と利用実績は



▲障害児の相談支援事業所「きらり」

議員 町内の障害児の相談支援事業の内容と事業所の選定に有田町はどう関与しているか。

子育て支援課長 障害児相談支援事業所は、障害を持つ児童が抱える課題や適切なサービス利用のために、相談にに応じて必要な情報提供を行い、障害児通所支援事業所で療育を受けるための必要な計画作成や利用状況の検証を行う施設である。

今年度の相談支援の利用人数は105人で、この内訳は町内事業所が1カ所で31人、町外事業所が7カ所で74人となる。

また、有田町が相談支援事業所を紹介する場合は町内及び近隣の中から保護者と相談しながら選定し、見学して希望の事業所を選んでいる。

◇その他の質問

- ・保育所の巡回相談の取り組みと支援策は。
- ・多世代交流センターゆいたんと老人保健センターちとせの指定管理の整合性と公平性。

熱中症対策の町民周知は



はらだ かずひろ
原田 一宏 議員

答 広報7月号で熱中症対策周知を行った

災害時の避難所運営と熱中症

議員 避難所の混雑防止・プライバシー保護のための対応は。

総務課長 近年は避難所が混雑した災害はないが、避難環境の向上を図るため、間仕切り・緩衝材付のマットを100セット、段ボールベッドを52セット備蓄している。

議員 段ボールベッドの組み立てなどの実地研修も必要と思うが。

総務課長 自主防災組織で年一回の研修があるが、実習をすることが重要で、地区防災研修でも活用してもらう。

議員 停電の対応は。

総務課長 可搬式の発電機を6台、投光器も準備している。

議員 熱中症で搬送された人数は。

健康福祉課長 右下の

年代	搬送数	事故発生場所				
		住宅	工場等	公衆屋外	道路	その他
10	2			2		
50	3		1	2		
60	1	1				
70	3			1	1	1
80	2	2				
90	2	1				1
計	13	4	1	5	1	2

▲熱中症搬送数（傷病程度は、中等及び軽症）令和5年5/1～8/30伊万里・有田消防本部データ

表のようになってい。避難時の搬送はない。

議員 体育館を避難所として開設する際の空調対応は。

総務課長 工場扇（大型扇風機）や扇風機、また、未使用だがスポットクーラーを5台完備している。

議員 熱中症対策としての公共施設の開放はあるか。

健康福祉課長 有田町は、冷房を備えた公共施設をクーリングシェルトー（避難施設）と

して指定していないので、今後検討していきたい。

議員 熱中症対策の町民への周知は。

健康福祉課長 広報7月号で、「高齢者のための熱中症対策」として周知を行った。

ふるさと納税

議員 寄付金総額の内、返礼品額、必要経費、町の収入額は。

総務課長 右下円グラフのようになってい

る。

議員 ふるさと納税のルール変更に伴う対応はどうなっているか。

総務課長 現在は対象外経費も含めて50%以下で、問題はないが、今後価格設定などに影響があると思われる。

議員 地場産品基準の厳格化への対応は。

議員 地場産品基準の厳格化への対応は。

総務課長 陶石は町外から仕入れていたが、やきものは町内で製造工程を経て作られるので基準に準じている。

佐賀牛は県内共通返礼品でOK。ありたり・あり

たぶたは町内加工なので影響はない。（注2）

議員 やきもの返礼品の納期の遅延対応は。

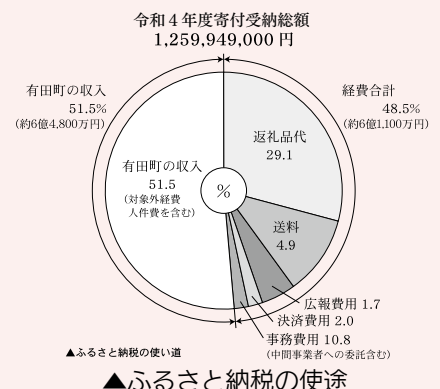
総務課長 8月21日付で、遅延がある品は5

社31件で、納品3カ月以上要するものは納税サイトから掲載を一旦

外し、品物の入荷があり次第再掲載するようにしている。通常納期は1カ月とし、繁忙期は3カ月としている。

議員 農畜産物の遅延対応は。

総務課長 腐食品はフレームの対象となるので、農畜産物提供事業者に産品管理と発送遅



延がないように指導を徹底していきたい。

※ふるさと納税の次期指定に向けた主な改正点

（注1）募集に要する費用について、ワンストップ特例事務や寄付金受領証の発行などの付随費用も含めて寄付金額の5割以下とする。

（注2）加工品のうち熟成肉と精米について、原材料が当該地方団体と同一の都道府県内産であるものに限り、返礼品として認める。

「最終処分場」技術管理者の後継者育成を

まつなが としかず
松永 俊和 議員

答 令和7年以降を目途に検討する



▲最終処分場の管理棟

環境整備関連について

▽河川水質の現状

議員 昨年の水質検査結果を見るとpH（ペーハー）値が若干高い箇所が見受けられるが、原因の把握は。（pHとは生活環境の保全に関する環境基準値の一つ）

議員 常に見監視を行い適切な対応を。

住民環境課長 5、8月に岩崎堰、穂波の尾橋下、黒川橋下流、志尾里橋下流の数値が若干高くなっている。季節的な要因が大きい。

議員 季節的要因とは。

住民環境課長 田植え

で水田に水を溜めるため、河川が濁ったり、検査前日に雨が降れば、同様な現象が起きる。継続的に基準値を上回れば県に相談し対応する。

議員 最終処分場維持管理

最終処分場維持管理

技術管理者とは

議員 最終処分場には、技術管理者を配置することになっているが、業務内容と資格要件は。

住民環境課長 業務内容は、処理施設の維持管理の基準に係る違反行為が行われないように職員を監督する職である。

資格要件は、大学などにて衛生工学または化学工学の科目を修め、廃棄物処理業務に2～7年従事した者。

また、10年以上廃棄物処理業務に従事した者などである。

議員 昨年、生産組合の人からの要望で「後継者となる有資格者の業務従事」を依頼した。

町長 から「令和5年度以降前向きに検討する」と聞いたが、現状と進捗は。

住民環境課長 令和5、6年は佐賀県で国スボやリハーサル大会等があり、その運営上、現在まで後継の技術管理者は配置できていない。

町長 現在、最終処分場の技術管理者は1人いるが後継職員の育成はできていない。令和7年以降に検討する。

議員 処分場は無くない。当時の町長との約束を信じ、最終処分場設置を認めた区民などが安心して暮らせるよう、しっかりと管理運営を。

地域公共交通関連

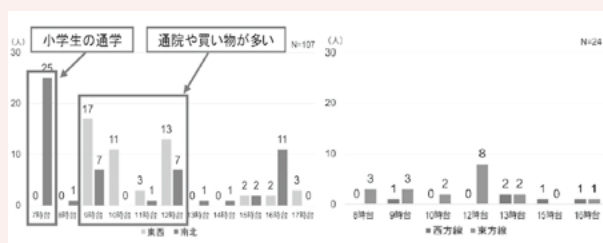
議員 コミュニティバスとデマンドタクシーの昨年度の実績と利用者の推移は。

まちづくり課長 コミュニティバスは2万6千人強で、運賃収入は240万円となり、減少気味で推移している。

原因は、時刻表改定の影響と利用者の高齢化が考えられる。

議員 デマンドタクシーは、5200人とコロナ禍で落ち込んだが、徐々に回復している。

議員 昨年10月の町民へのアンケート調査によると、コミュニティバスの満足度は、満足と、まあ満足を含めて63・1%で、デマンドタクシーは96・6%と高い満足度になっている。地域交通の維持については88・4%と



▲コミュニティバスの時間帯別利用者数（平日と休日の比較）

利便性向上や現状維持を望む声が多い。今後の課題として、土・日曜のコミュニティバス利用者が極端に少なく、バスの小型化や観光に特化するグリーンスローモビリティ導入を考慮すべきでは。

まちづくり課長 グリーンスローモビリティ導入には道路整備など環境整備が必要である。

避難支援名簿条例の制定は



ひ わたし とおる
樋渡 徹 議員

答 条例の制定による意識向上に期待

避難支援名簿 条例制定

議員 玄海町では、災害時に手助けが必要な障害者や高齢者を対象に、本人に拒否されない限り、氏名や住所などの情報を区長ら地域の関係者に提供できる条例を県内では初めて制定、7月1日に施行されている。

施行前の避難行動要支援者名簿掲載者数は775人で、本人の同意を得て名簿情報を提供しているのは253人であり、同意率は32・6%であった。

区長や民生委員から「要支援者の実態をしっかりと把握したい」との声が寄せられ、条例制定がなされている。

なお、条例では、障害の内容や程度など「自分の情報は提供してほしくない」という対象者には、情報提供を拒否できる仕組みが設けられている。

当町での検討など、現況はどうか。

健康福祉課長 有田町の避難行動要支援者名簿への掲載者数は、7月末で489人、その内本人の同意を得ている人は385人、同意率は78・7%であり、県内でも高い方となっている。

新規名簿掲載の対象者や、同意をいただけていない人には、1月に案内文書を発送。毎年、意向を確認している。

議員 100人程度の情報が提供されない現況であるが、条例が制定された場合の効果は。

健康福祉課長

条例を制定した場合は、提供率の上昇が見込ま

れ、効果として町民の避難行動に対する意識向上等が期待される。

体育館屋根の 長寿命化

議員 大山小の体育館の屋根が錆びた状態になって久しい。

体育館は玄海原発事故時の伊万里市からの避難受け入れ場所にも指定されている。

建て替えについては、小中学校適正規模適正配置審議会で審議されている段階であ



▲大山小学校体育館の屋根の状況

り、結論が出てから建て替えまで、少なくとも10年程度は必要となる。

現況維持のための塗装は要しないか。

学校教育課長 体育館は建設後40年経過しているが、現時点で雨漏りは確認されていないが、カバー工法での補修を計画している。

町道の自動車 事故防止

議員 切楠線と在来の交差点で、白線が薄れた所や、優先道路が明確になっていない所がある。事故防止の目的で、設定はできないか。

また、楠木原コミュニティセンター横交差点の事故防止対策は。

建設課長 優先道路は佐賀県公安委員会により指定されるものであり、道路管理者ではない。



▲切楠線の交差点（山本）



▲切楠線の交差点（楠木原）

交差点の形状や将来の交通量を予測しながら決定される。

現状、白線が薄れた箇所の補修は、年内に危険性の高いところから計画している。

また、楠木原コミュニティセンター横の交差点は横断歩道設置が予定されている。

南山（なんがわら）の整備方針を



ふじ せいいちろう 議員
藤 誠一郎 議員

答 生活・観光・災害等、多角的視野で検討

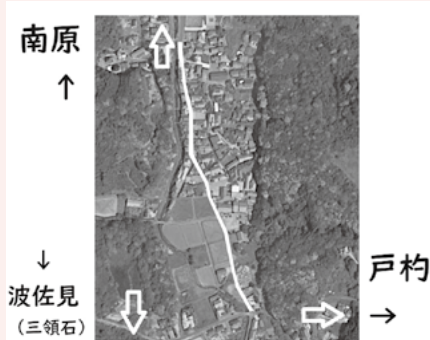
町道101号線の道路再整備の可能性

議員 近年、南山地区における区長要望等で工事した箇所は。

建設課長 平成26年度は南原三領石線舗装改修工事（茶工場入口交差点より南側400m）。5力年（平成27～29年度、令和3～4年度）にわたるが、側溝改良工事。平成30年度は（上南川良橋）橋梁保全工事を実施した。

議員 南原三領石線の通る南山地区は、国指定の柿右衛門窯跡などの中世・近代の古窯跡が点在。今後の課題や町の考えは。

建設課長 狭小で行き止まりの路地が難題であり救急や消防車の為の迂回路が



▲町道101号線の狭小道路（約500m）

必要。空地を活用して離合場所の確保や、江戸期から栄えた町並み・自然景観をどう残すかが町づくり構想の力ギである。

議員 道路拡張等については、地区内であらためて懇談会やアンケートを実施。また第三者らの意見やアイデアを募り私自身も提言書をまとめていきたい。

町長 過去の経緯も考えながら、次世代の為に地域の声や提言があれば生活・観光・災害対策等の多角的視野で検討する。

南山茶畑・休耕地対策の進捗状況

議員 約5年前、質疑答弁もあったが停滞気味である。農振除外の意向や活用案（共同墓地やキャンプ場の開発）等の声もでてきた。現在の状況は。

農林課長 60数戸に及び地権者の意向を把握することが前提である。平成30年から生産者を含め関係機関で協議会設置のため、まずは準備委員会で動いている。令和元年には生産者とJA・役場により協議されていたが、同年末から新型コロナウイルス感染症が発生し関係者が集まることがなかなかできない状況。集落内や生産者の方で少しずつ話し合いを重ねられているので今後は、農林課職員も協議に参加する段取りで動く。

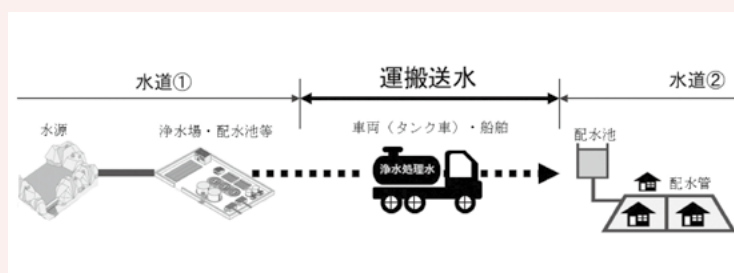
水道インフラ（生活基盤）の対応

議員 厚労省の指針「運搬送水」導入の可能性は。また寒波による水道管破裂や日照り・干ばつによる給水制限の対策をどうすべきか。

上下水道課長 町内には小規模集落に配水池を設けていないため「運搬送水」には該当しない。平成6年の大渇水と28年大寒波では節水強化・時間給水、やむなく全町断水を実行した。町保有の給水タンクとトラックもあるが災害規模が大きいと補給施設もない為、対応に苦慮すると思われる。

議員 令和6年4月施行予定（水道法）省令改正の影響は。

上下水道課長 令和3年、和歌山市（水道管橋の破損事故）で約6



▲運搬送水イメージ（厚労省資料より抜粋）

万世帯が1週間断水した事態により、省令が改正され、水管橋の点検方法等が追加された。町内には109カ所の水管橋があり、毎年22カ所点検を計画。1カ所で約19万円程度。財源については国庫補助対象外のため、事業収入で対応していく予定である。

安心と安全の対策は



くぼた ゆたか
久保田 豊 議員

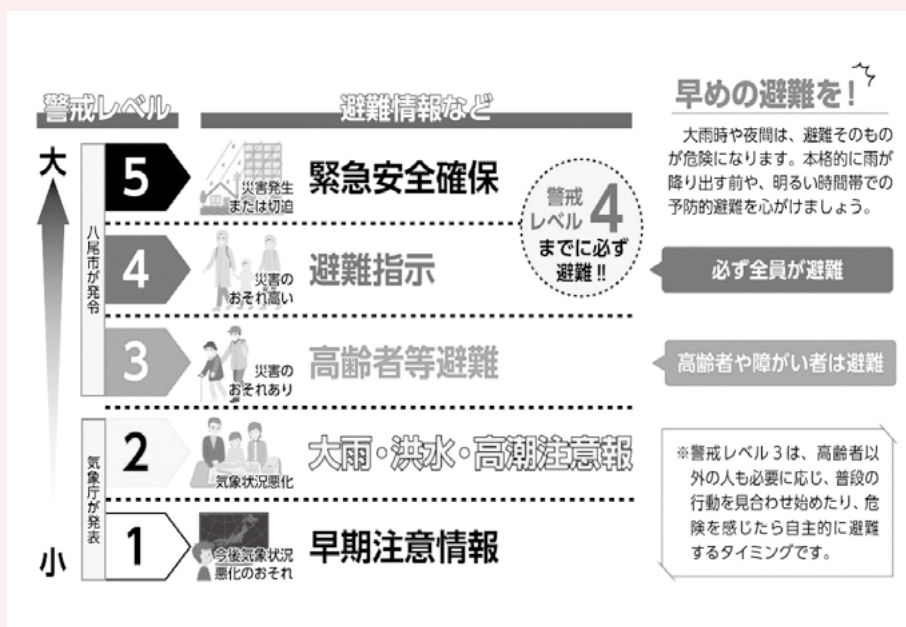
答 訓練等を行っていく

安心と安全対策

議員 一人暮らしの高
齢者が多くなっている
が、80才以上は何人か。
健康福祉課長 一人暮
らしの方は945人。

うち80才以上の方は425人となっている。

議員 これから極度の高齢化社会になっていくが、3年間のコロナ禍で、各地区の行事等が行われなかったもので、課題や問題の対処



▲八尾市ホームページより

ができていないと思われる。

先般、避難所運営訓練が行われたがどうだったか。

総務課長 自主防災組
織を中心に避難所の運
営訓練を行った。97人
の参加で住民が実際避難
所を運営する立場で
参加いただいた。

良かった点は、自ら体験できたこと。問題は、大規模災害になれば住民自身による運営となるため、地区に合ったマニュアルを作成する必要があり、女性の方の参加が重要である。

議員 今回の時期に、各地区での避難訓練を行ってはどうか。

総務課長 10月末位から自主防災組織を中心に各地区にも呼び掛けていきたい。

議員 一人暮らしで身体
の不自由な方の避難
は。

健康福祉課長 台風等災害が迫っている場合は、シートステイを利用されるケースもある。

議員 ぜひ告知等をお願いしたい。

議員 企画運営はどうなっているのか。

商工観光課長 会議所の新しい部会で、若い方を中心に自由な発想で今後の陶器市の協議が進められてる。

議員
どういふ協議が

行われているか。

商工観光課長 1回目
は自由な意見の出し合
いが行われており、今
後に活かしていく。具
体的には、駅前が寂し
い等の意見が出てい
る。

議員 ぜび出店者を募集し、日本一の陶器市に。再度トイレの件もお願いしたい。

商工観光課長 会議所と協議していきたい。

◆その他の質問

- ・コンテナトイレの設置について



▲内閣府ホームページ

てつか ひで き
手塚 英樹 議員

夏休みの短縮も検討しては

答 多面的に検討の必要がある

小中学校の
夏休み短縮

▽夏休みの暑さ対策は

議員 この夏休みは、

熱中症警戒アラートが連日発表されて野外活動の自粛が言われている中どのような指導がされていたのか。

教育長 6月から暑さ対策指導を行っている。夏休みの暑さ対策は身についている。プールの管理も水温が上がるときは中止。「はなまる連絡帳」で気温が上がる時は、野外活動

国が残業の上限としている
月45時間を超える教員が
中学校で77.1%、小学校では64.5%
4月に発表された教員の勤務実態調査の
速報値（全国）です。

▲教員の勤務実態調査

の中止など連絡している。中学校でのクラブ活動も時間を短縮して行うなど熱中症対策を行った。

議員 共働き家庭は日中親がいないと学童保育に頼らざるを得ない。学童保育の状況は、

子育て支援課長 町立の放課後児童クラブに入れない場合は、町内4ヶ所の民間の放課後児童クラブを利用してはいる。夏休みに待機児童はいなかった。放課後児童クラブには、熱中症モニターを設置しており、その指数で屋内、屋外活動を判断する。夏休みは、屋外活動は出来なかった。

議員 学校ではエアコンが導入され夏休みの授業も可能と考えるが。

教育長 エアコンは完備されている。授業を行うのは可能であるが、夏休みの意義は、

自由研究や家庭団らんもある。教員側からすると相互に研鑽する時間にもなり、夏休みの短縮は多面的に検討する必要がある。

▽教員の長時間労働解消にも繋がる

議員 平成29年に静岡県吉田町の教育委員会は夏休みを10日間に短縮にする検討を始めた。新学習指導要綱の授業時間確保。教員の時間外勤務を小学校が月平均57時間を40時間に、中学校の90時間を60時間に減らすため、1日当たりの授業時間を減らす働き方改革である。吉田町は、今年の夏休みは24日間だった。同町は「教員は十分な授業の準備時間を確保し、子どもの学力向上につなげて欲しい。」とある。有田町も検討しては。

教育長 教員の働く環

境や、子どもの学力向上については、保護者、地域、教員で話していかなければならないと考える。

「特定空家」と
「管理不全空家」

議員 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が6月に公布された。「特定空家」とは。



▲放置された空家（国土交通省資料より）

総務課長 周囲に著しい影響を及ぼす空家。**議員** 管理不全空家とは。

総務課長 放置すれば特定空家になるおそれのある空家である。

議員 特定空家も管理不全空家も、勧告を受けると、固定資産税の住宅用地特例（6分1に減額）を解除とは。**総務課長** 住宅として利用されている土地「住宅用地」は、固定資産税の特例措置が適用され、課税標準額を本来の6分の1に、200㎡を超える部分については3分の1に圧縮されている。この特例が解除されると税負担が6倍になる。

議員 管理不全空家とされないためには。**総務課長** 所有者による定期的な管理点検を行い、利活用の道を探ってもらふ。家の終活として考える。

議員 管理不全空家とされないためには。**総務課長** 所有者による定期的な管理点検を行い、利活用の道を探ってもらふ。家の終活として考える。

グリーントランスフォーメーションの 地域づくりは



かもはら た み お
蒲原多三男議員

答 環境・地球にやさしい取り組みを

自治会等の デジタル化を

議員 2040年には、第二次ベビーブームに生まれた団塊ジュニア世代が、65歳以上の高齢者になり、人口減少に伴い人口構造が変化する。

15歳から64歳のいわゆる生産年齢人口の減少が更に進み地域社会の持続可能に関する課題が一層、顕在化していくのでは。

地域や組織の枠を超えた連携、社会環境の地域コミュニティ形成の新たな取り組みは。

総務課長 少子高齢化、人口減少やライフスタイルの変化で自治会等の活動が以前より難しくなっている。

平成29年の全国アンケートでも担い手不足・高齢化・近所付き合いの希

薄化・自治会への加入率の低下などがある。

町にて、8月の総区長会でアンケートを行ったが、同様の傾向である。

議員 情報共有手段の効率化、現役世代や若者に自治会等への積極的な参加を促す観点で、「地域活動のデジタル化」の推進はどうか。

電子回覧板やオンライン会議、災害時の安否確認等に活用して、地域コミュニティの維持につながっていくのでは。

総務課長 自治会の負



▲皆で広がる輪

担軽減を考え、8月から月4回の回覧を月2回に変更した。

さらに、町のホームページにウェブ回覧板として掲載している。自治会の負担軽減を今後も進める。

議員 現在進行する人口減少と高齢化の中で、地域の役員で動ける人も少なくなり、地域コミュニティの維持が難しい。

町において、地域担当職員制度の導入や外部人材の活用はどうか。デジタル技術を活用し、住民同士や広域的活動を行っている団体との情報交換の場を作るなど、地域コミュニティの再構築は。

総務課長 地域の運営には若年層の活動参加が大事である。

自治会は多世代に渡るので、住民を取り残さないようバランスをとりながらデジタル化

を図ることが必要。地域担当職員制度は今後認識しておきたい。

グリーンライフ ポイント制度の 導入は

議員 気候変動・異常気象が、ここ数十年来、言われてきている。脱炭素を進めるために、「グリーンライフ」を国も勧めている。地域でも進める必要があると思うが、どうか。

町長 環境、地球にやさしい取り組みをしていきたい。



▲自然の中での暮らし

日常生活の中で できること

議員 温室効果ガスの排出源として、衣・食・住の分野が6割以上を占めている。

町のグリーンライフとしての取り組みはあるか。

住民環境課長 剪定枝や草類を焼却せず、おがくずにして利用し、二酸化炭素の排出を削減する計画が進行中である。

議員 環境に配慮した製品やサービスの選択などの環境配慮行動に対し、企業や地域などがポイントを発行する、グリーンライフポイント制度の導入はどうか。

住民環境課長 今後、他市町や企業の取り組みを参考にしたい。

自治公民館長会で町議会についての研修をされました

自治公民館長会からのご依頼があり、研修を受け入れました。議長も出席し、研修では町議会の概要、委員会の構成、年4回開催される定例会の審議手順などの説明を行い、議会に対するご質問・ご意見などをいただきました。また、議場内で研修を行い、議席や議席のマイクも使って議会の雰囲気を感じていただきました。



▲令和5年7月18日（火）議場において



▲令和5年7月19日（水）生涯学習センター会議室において

東京都北区議会から行政視察

議会では、他市区町村議会から行政視察を受け入れ、交流・意見交換等を行っており、今回は、東京都北区議会より3名様が視察に来られました。

視察内容は、昨年度より導入されている施設予約システム「まちかぎ リモート」について。町生涯学習課担当者より、公共施設の予約がスマホなどで行えるようになり、カギの受け取り・返却が不要になるなどの説明を受けて今後は北区区民のために導入したいとの感想をいただきました。

本議会後の議員全員協議会にて、一部議員より、今後、議会のあり方・議員定数等について、柔軟かつ慎重に協議するよう要望があった。

有田町議会
HPはこちら



■議長交際費支出状況（令和5年7月～9月）

項目	件数	支出額(円)	備 考
会費	2	5,000	行政懇談会費ほか 1 件
雑費	2	36,520	有田町平和祈念式典供花代ほか 1 件
合計	4	41,520	

あとがき

昨今のニュースで、企業の不正や犯罪の報道を見聞するたびに感じる違和感。

洋の東西を問わず、業種も問わずに言えることは『不義にして富まず』

平和な時代が続くと目先の利益のみを追求するような風潮と、そこから生まれる忖度という、何やら得体の知れない化け物が徘徊跋扈し、社会制裁を受けたにもかかわらず、弱った者を更に袋叩きするそんな時代になったのか？平和を享受する者としての責任とは一体何なのかと自身身に問われている。

洋介

議会広報発行特別委員

委員長 諸隈 洋介
副委員長 樋渡 徹
委員 浦川 和彦
委員 岩尾 匡
委員 久保田 豊
委員 中島 達郎